**早稲田大学総合人文科学研究センター研究部門「イメージ文化史」主催**

**2015年度　ワークショップ**

**「マンガ、あるいは「見る」ことの近代」第５回**

**日時　　2015年6月19日（金）　18：00～20：00**

**場所　　早稲田大学戸山キャンパス33号館3階第1会議室**

石岡良治

（批評家／表象文化論・ポピュラー文化研究）

マンガにおける

「反復」と「深淵」の効果

　　『視覚文化「超」講義』（フィルムアート社、2014年）によって表象文化研究の総体にきわめて大きな衝撃を与えた石岡良治氏。近著『「超」批評 視覚文化×マンガ』（青土社、2015年）でも、ヴィジュアリティとナラティヴィティの二分法を越えた地点からさまざまなマンガを縦横無尽に論じている石岡さんが、コマの読解はいかに進んでいくのかという根源的な問題について、まったく新たな視点を提供してくれるでしょう。

シーケンシャルな読解を可能にする、「反復」と「深淵」の効果とは何か !?

お問合せ先：総合人文科学研究センター研究部門「イメージ文化史」

imagebunkashi@list.waseda.jp